

第7回埼玉県危機対策会議 知事訓示

本日、八潮市中央1丁目の交差点付近陥没現場の視察をさせていただいた。

造成中であったスロープについては、予定より前倒しで設置ができた。

まずは作業に当たられた関係者の皆様、そして下水の使用自粛にご協力をいただいている12市町、120万の市民、県民、町民の皆様、事業者の皆様に感謝を申し上げたい。

前倒しでのスロープの設置に伴い、救助や復旧の大きな妨げとなっている大量の土砂や瓦れき、ボックスカルバートなどの残骸の除去を早急に進められるとともに、救出活動がより本格的に実施可能となる。

救出活動が終わり次第、県としては応急復旧に入ることができるとの見込みであり、下水を出さないよう、可能なお願いをしている現在の状況も解除する見込みを示すことができようかと思う。

しかしながら、流域下水道などライフライン施設の復旧がなされるまで、県民、事業者の皆様や周辺道路を利用される方々には、中長期にわたり大変なご迷惑をおかけすることとなる。

本事故に伴い、被害に遭われた方々にお見舞いを申し上げるとともに、被害の拡大防止やその影響を最小化していくよう、県として最善の努力をして参る。

これまでも多くの職員のお力をいただいているところではあるが、引き続き、国や市町村、消防、警察、ライフライン事業者など、関係機関との連携を密にし、陥没被害の拡大及び影響を最小限にとどめることに加え、様々な側面から地域を支えることができるよう、ワンチームでの対応をお願いする。

先ほど熊谷气象台から報告があったが、明日は気温が大幅に

下がり、雨もしくは雪の予想になっている。

現場で作業される皆様には、これまで以上のご苦勞をおかけすることになるが、２次被害の防止に努めていただきながら、引き続き、着実な対応をお願いしたい。

最後に、国土交通省、消防庁、自衛隊などの国や日本建設業連合会をはじめとする企業・団体の皆様のご協力に感謝を申し上げるとともに、県民の皆様には、影響の長期化も懸念される中、大変ご迷惑をおかけするが、ご理解をいただき、引き続きご協力いただけるよう、お願いを申し上げる。

以上。